

※※掲載しているイベント・休館日などの情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて中止または変更になる場合があります。最新の情報は図書館ホームページをご確認ください※※

図書館つうしん

図中央図書館 TEL 24-1507

【4月の休館日】

4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)
・29日(金)祝

イベント情報、資料検索・予約は図書館HPで▶



おすすめ！新着本



永田町小町バトル

西條奈加／著
国会議員に初当選した小町は、夜の銀座で働く親たちのための託児施設を立ち上げ話題となった。待機児童や貧困など課題山積みの日本に小町のパワーは風穴を開けられるのか！？ (実業之日本社)



ちくまQブックス
世界一くさい食べもの

小泉武夫／著
世界一くさい地獄の缶詰「シュール・ストレミング」。その缶は爆発寸前!? 「納豆」や「くさや」など日本でもおなじみの食べ物も多く紹介されています。「腐敗」と「発酵」の違いとは…。 (筑摩書房)

【4月のおはなし会】

◆こども図書館

(午前10時30分～)

2日(土) おはなし玉手箱

14日(金) ひよこのおはなしかい

16日(日) むかしむかしのおはなし会

◆郷の本棚やさと図書館

(午後2時30分～)

9日(土) おはなしフレンズ

4月23日「子ども読書の日」

4月30日「図書館記念日」

4月は、読書や図書館に関する記念日が目白押しです。これまでは読書に縁遠かった人もぜひ一度図書館へお越しください。素敵な1冊との出会いをサポートします。

▶ 農村資料室展示風景



時の記憶

シリーズ197

「農村資料室

リニューアルオープン！」

図文化振興課(支所)

TEL 43-1111 (内線1455)

旧大増小学校敷地内にあった農村資料館が、八郷総合支所2階郷の本棚やさ図書館内に移り、農村資料室となりました。

農村資料室は、八郷地区の方々からご寄贈いただいた古い仕事道具や日用品といった民具を中心に展示しています。

仕事道具は農具を中心に、重要な農家の副業であった養蚕や林業用具、また茅葺き屋根に関する用具、さらに生活を支えた商業活動の道具など、多様な資料を展示しています。日用品では、炭火アイロンやいろりです使った自在かぎ・弁慶、かつての夜を照らした行燈など、衣食住を支えた懐かしい道具が並びます。

また今回のリニューアルに伴い、新たに企画展スペースを設けました。現在は第一弾として華やかな結婚用具や念仏講の道具などの特別な道具たちを展示しています。

新しくなった農村資料室、皆さんのお越しをお待ちしています。

場所／八郷総合支所2階
郷の本棚やさ図書館内

整理期間

休館日／月曜日、祝日、年末年始、特別

文芸いしおか

俳句

いしおか俳句同好会

月冴ゆる子らの拍子木火の用心
湖揺すり胸に轟く冬花火
菜園に遊ぶ子狸傍観す
マスクして一日素顔の小買物

小池 さき子(高浜)
菅野 憲枝(南台)
田口 美子(石川)
野村 洋子(東光台)

やさど俳句会

山笑ふ鳶の笛吹く訝かな
末黒野や消せない過去の累々と
白梅の庭の主役を務めをり
梅ふふむいつまで続く自肅かな

吉田 進(柿岡)
馬場 小零(片岡)
中島 れい子(部原)
岡村 素泡(柿岡)

川柳

いしおか川柳会

生き甲斐を選べる自由高齢化
沈黙の気まずさに負け無駄話
あやふやにしてたばかりに独りぼっち

高橋 房子(小幡)
永瀬 敬子(柿岡)
平野 敬(柿岡)

短歌

石岡短歌同好会

コロナ増えきびしき冬に落の臺

霜柱の中に立ち上りゆく

内田 千代子(東光台)
木間塚 具子(井関)

肖像画のベーターベン風の髪型を

夫は一言「プードル・ヘアか」と

俚謡(都々逸)

石岡俚謡会

猫も私も 陽の射す場所で 背中丸めて 夢の中

川崎 洋子(若松)

樋に流れる 雪解け水の 音に小さな 春を聴く

石塚 芳華(石岡)

四角三角 尖った俺も 世間流れて 丸い石

若色 茂(山崎)

雪や氷に 閉じ込めたいが 基地に増えてる オミクロン

暁 夢華(総社)

羽織るねんねこ 毛系の帽子 母の背で聞く 子守唄

福田 泰夫(東光台)

義理の年賀は 終わりにするが 季節便りは 心待ち

秋野 もみじ(南台)

したり顔した 小ニの孫が 見せて回った 二重丸

助川 浩史(府中)

いつの間にかやら 後手組んで 母に似てきた 丸い背な

篠原 美千代(国府)

丸い炬燵で 笑顔の茶の間 声もはずんで 歌も出る

惣野代 英子(東石岡)

投稿作品

紅梅の香りと遊ぶ朝のつゆ

田邊 一夫(若松)

入浴湯船で一献宝クジ当りの夢をみる

関根 貞臣(若宮)

予報どうりここ石岡の雪の朝ふる里秋田をひたすら思う

伊能 政子(大砂)

静謐な佇まひのまま五冠なる藤井王将いまだ十代

荒井 幸子(山崎)

スポーツ協会だより

第1回 「ソフトテニス部」

夏の日差しにも、冬の寒風にも負けず、毎週日曜日にボールを追いかけしています。場所は、柏原野球場に隣接するテニスコート。午前は、主にストローク、サーブレシーブなどの基本練習。午後はゲームを楽しんでいます。

ラケットを握って50年という人もいれば、中学高校以来何十年というブランクのある人、自由な時間ができて始めた人など様々。唯一の共通項は、テニスが大好きということ。

そして今、特に感じるのが、青空の下気持ちよく汗をかき、笑い合えることが何よりも心身の健康維持に役立っているということです。

クラブでは随時会員を募集しています。一緒に楽しく活動しましょう。

〒ソフトテニス部

TEL 22-2413 (小島)

